



2019年11月7日

各 位

会社名 K L a b 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 森田 英克
(コード番号：3656)
問合せ先 専務取締役 高田 和幸
E-mail ir@klab.com

2019年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向等を踏まえ、2019年8月8日に公表いたしました2019年12月期 通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

2019年12月期 通期業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 37,000 ～31,000	百万円 4,500 ～1,000	百万円 4,500 ～1,000	百万円 3,100 ～700	円 銭 82.55 ～18.64
今回修正予想 (B)	31,500	1,750	1,600	1,200	31.47
増減額 (B - A)	△5,500 ～500	△2,750 ～750	△2,900 ～600	△1,900 ～500	
増減率 (%)	△14.9% ～1.6%	△61.1% ～75.0%	△64.4% ～60.0%	△61.3% ～71.4%	
(ご参考) 前期連結業績	32,673	4,995	4,997	2,570	69.03

[修正の理由]

2019年度はレンジ形式による通期業績予想開示を採用しておりますが、通期業績予想数値を一本値で開示できると判断したため、売上高及び各段階利益を一本値に改めております。修正後の売上高及び各段階利益は、2019年8月8日に開示しております「2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に掲載の業績予想数値のレンジの範囲内に収まる見込みです。

業績予想修正の考え方は以下のとおりです。

■ 売上高

- 第4四半期は今期最も大きく、かつ、四半期過去最高売上を目指す
 - ✓ 各タイトルの売上ライフサイクルを勘案し設定
 - ✓ 「ラブライブ！スクールアイドルフェスティバル ALL STARS（スクスタ）」の売上は、当社想定どおりの推移
 - ✓ 既存タイトルは、各種施策や大型イベント等が重なった第3四半期までの反動で減衰を想定も、「スクスタ」が3ヶ月分の売上寄与

■ 費用

- 「スクスタ」のリリースに伴う運営費（労務費、外注／業務委託費、減価償却費等）の増加、及び他勘定振替（ソフトウェア資産計上）の減少
- 第4四半期の広告宣伝費は、「スクスタ」の初期プロモーション費の計上等により一時的に大幅増加
- ゲーム開発や運営にかかる外注／業務委託費の増加

■ 利益

- 第4四半期の営業利益は、一時的な広告宣伝費の増加等により前四半期比で減少するも、EBITDAは増加

なお、2019年12月期第3四半期の業績及び財務状況につきましては、本日2019年11月7日に別途開示しております「2019年12月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

※ 上記の通期業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上